

平成 23 年 6 月 30 日

各位

株式会社 近畿大阪銀行

現場力強化に向けた「地域運営」の導入について

りそなグループの近畿大阪銀行（社長 池田 博之）は、平成 23 年 7 月 1 日（金）より営業店を 4 つの地域※に編成する「地域運営」を導入いたします。それぞれの地域の統括責任者である「地域別営業店運営責任者（地域 CEO）」に営業活動や人事に係る権限等を持たせることで、地域特性により異なるお客さまの様々なニーズにきめ細かく且つ迅速に対応していくことを目指すものです。

「地域運営」の概要

1. 目的

「地域運営」を導入することにより、現場が主体的に経営課題等に取り組む組織風土を醸成し、現場が考え、行動する自立的、自律的な組織運営を行います。またこれまで以上にお客さまに近いところで意思決定を行い、お客さまの様々なニーズや要望に対し、きめ細かく迅速に対応することにより「情報リレーション活動」「グループ信託機能の活用」「アジアビジネスサポート」などのお客さまサポート力を更に発揮し、お取引先基盤の拡充並びに収益力の向上を図ります。

2. 運営体制

- ・当社の営業店を、4 つの地域に編成します。
- ・各地域に、地域の統括責任者として、「地域別営業店運営責任者（地域 CEO）」を配置し、営業活動に関わる権限及び人事、事務管理など業務運営に関わる権限を本部より一部委譲し、地域運営の統括を行います。
- ・「地域別営業店運営責任者（地域 CEO）」は、地域の特性に応じた営業施策の企画立案・推進、地域内営業店の統括、経営資源の最適配分などの役割を担います。
- ・各地域には「地域運営事務局」を設置し「地域別営業店運営責任者（地域 CEO）」を補佐する専属スタッフを配置します。
- ・本部は銀行全体にかかる施策の企画立案、地域のサポート等を行います。

今回の「地域運営」の導入により、当社がビジネスモデルとして掲げる『問題解決力のある信金モデル』を更に徹底し「現場力」の強化を図り、より一層地域のお客さまのお役にたてる銀行をめざしてまいります。

※地域区分について：りそなグループのりそな銀行、埼玉りそな銀行は行政区分に沿って地域を編成していますが、当社は、営業店の特性などによって 4 つのブロックに編成しています。

以 上